

力強い推進力を手にしたい高橋

国スポにもつながる試合

第80回中予陸上競技選手権大会

5月10、11日

ニンジニアスタジアム

MATSURO

T&F通信



Vol.16  
6  
R7.5.14

男子200m(第一位) 22秒50)

高橋 宇理弥(27秒40) **自己ベスト**

男子400m(第一位) 51秒24)

高橋 宇理弥(1分00秒96)

上田 悠人(1分00秒43)

女子円盤投(第一位) 27m46)

浅木 玲音(19m49) **自己ベスト**

女子やり投(第一位) 34m46)

浅木 玲音(22m97) **自己ベスト**

最速  
最高

の  
先へ

中予地区予選から一週間、三人の姿は再び競技場にあった。前回の試合を反省材料に、よりよいパフォーマンスを目指して努力を続けている。

これからも、何度壁にぶつかっても、自分の可能性を信じ、壁を打ち破るために立ち向かう。

踏切のパワーをやり伝える技術を得たい浅木

レース後半にもスピードを持続させたい上田